

TANNOY

取扱説明書

ST-100B/ST-200

TANNOY SUPER TWEETER

お買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。また、保証書と一緒に大切に保管してください。



9A10518100

ご使用の前に

安全にお使いいただくために

あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するために、以下の注意事項をよくお読みください。



以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によって、怪我をしたり、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。



強制

アンプなどに接続する際は、接続する機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続する。

また、接続は指定のコードを使用する。



強制

電源を入れる前には音量を最小にする。突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所、または振動の多い場所に置かない。落下したりして、けがの原因となることがあります。



禁止

長時間音が歪んだ状態で、使用しない。スピーカーユニットが発熱し、火災や損傷の原因となることがあります。

設置・使用上のご注意

- 直射日光が当たる場所や暖房器具のそばなど、高温になる場所には設置しないでください。損傷の原因になることがあります。
- 加湿器のそばなど湿度が高い場所や、油煙が当たる場所には設置しないでください。損傷の原因になることがあります。
- ツイーターや前面グリル部に硬いものを当てないでください。傷がついたり、スピーカーユニットが損傷する恐れがあります。

接続

スピーカーケーブルについて

- スピーカーケーブルはできるだけ短いものをご用意ください。ケーブルは長くなるほど抵抗値が増加し、ダンピング特性が劣化します。また、インダクタンスやキャパシタンスも増加し、高域の音質が劣化します。

専用ケーブル(別売)

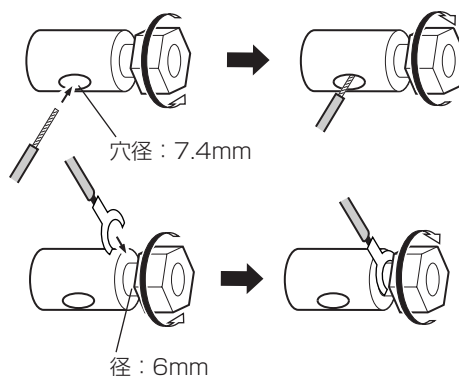
電波などボイスコイルが拾う超高周波による干渉を防ぐ、高音質の専用スーパーリンク・ケーブルが用意されています。(ピュアシルバー/純度99.999%の信号線2本とアース線の3線式)

STL-1.75 (175cm) (ペア)

STL-0.75 (75cm) (ペア)

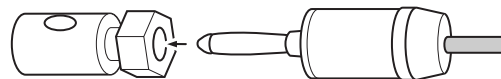
端子への接続

- ターミナルのつまみをゆるめ、スピーカーケーブルの先端の形状によって、ターミナルの穴に通すか、つまみとターミナルの間にはさんで、つまみをしっかり締めます。



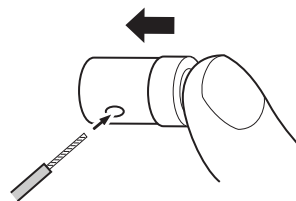
バナナプラグについて

- 接続の際に、バナナプラグを使用すると、プラグを差し込むだけで簡単に接続できます。スピーカーケーブルをバナナプラグに接続してから、プラグを入力ターミナルに差し込みます。
- ご使用になるバナナプラグの説明書をよくお読みください。



アース端子の接続

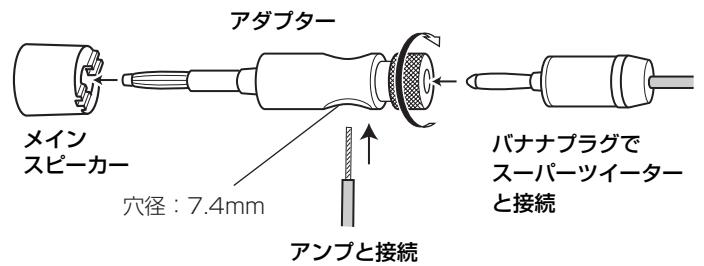
- アースの接続は、指でアースターミナルの先端を押しながら、穴にケーブルの芯線の先端を差し込んで指をはなします。



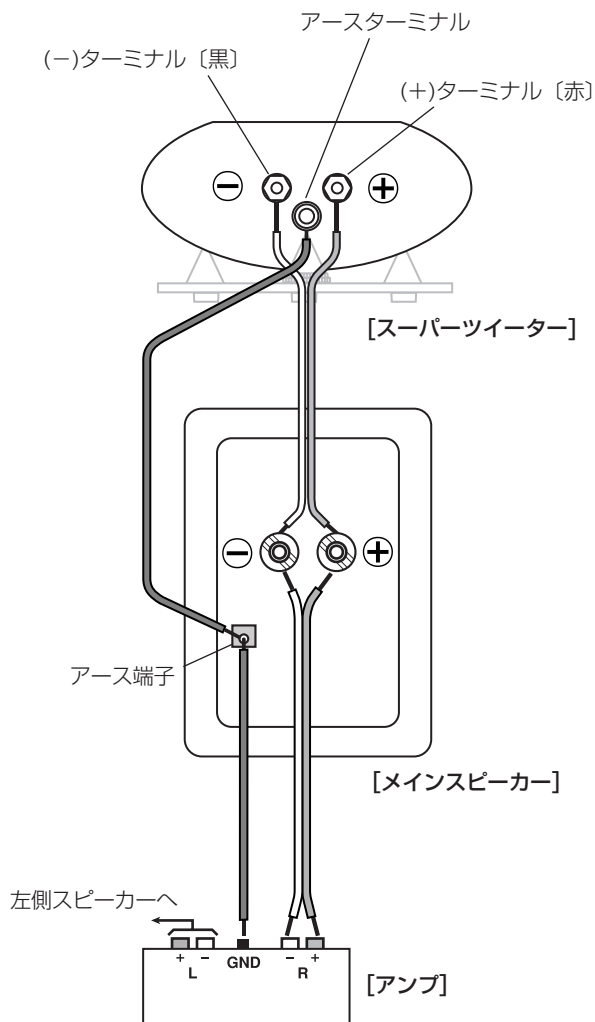
- メインスピーカーにアンプからケーブルを接続した後、メインスピーカーのターミナルと、スーパーツイーターのターミナルをケーブルで接続します。
- スーパーツイーターのターミナルは、赤が(+)で、黒が(-)です。それぞれをメインスピーカーの(+)と(-)に接続してください。
- メインスピーカーとアンプをバイ・ワイヤリング接続している場合は、メインスピーカーの高域用のターミナルと接続してください。
バイ・ワイヤリング接続については、メインスピーカーの取扱説明書をよくお読みください。
- アースの接続は、スーパーツイーターのアースターミナルを、アンプまたはメインスピーカーのアース端子に、アース線で接続します。
左右のスピーカーのアース端子同士を接続してからアンプのアース端子へ接続する方法もあります。
アース線を接続しない場合も含め、音質の良い方を選んでください。

アダプター

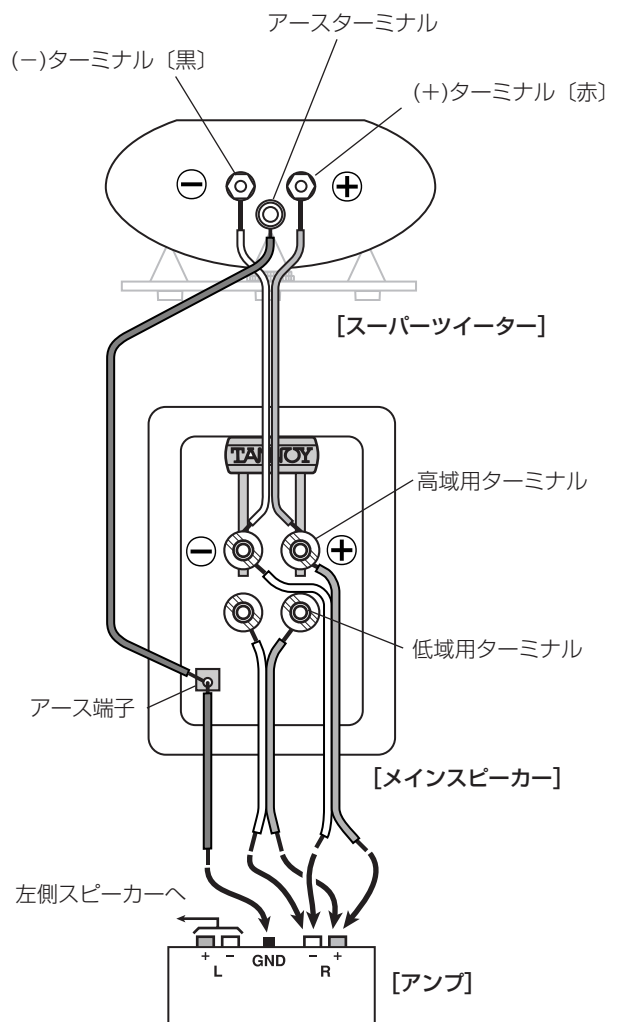
- メインスピーカーとスーパーツイーター、アンプを接続する際は、必要に応じて付属のアダプターをメインスピーカーの端子に差し込んでお使いください。
アダプターとケーブルの接続方法は、2ページの「端子への接続」をご覧ください。



ノーマル接続



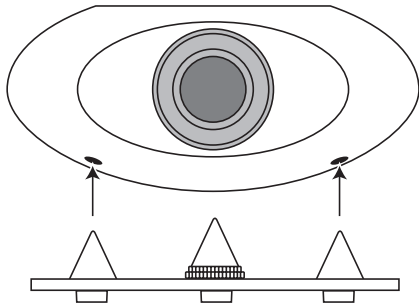
バイ・ワイヤリング接続



設置

置き場所について

メインとなるスピーカーシステムの上に置くのが、一般的な使用法です。台座を設置した後、ねじのないピンポイントに、底面の2ヶ所の凹みを合わせて置きます。台座は、3点指示構造となっており、設置場所が多少傾いていても安定します。



- メインスピーカーのユニットと離れすぎないように設置してください。特に、帯域のつながりをよくするために、ツイーターとの位置関係に注意してください。
- 付属のフェルトを台座の下に敷くと、音の反射を防ぐことができます。
- スピーカーシステムとリスニングポジションの間には物を置かないでください。物があると直接音が遮られ、音質が変わる原因となります。
- メインスピーカーとスーパーツイーターから放射された音波の位相がずれないように、スーパーツイーターの位置を調節する必要があります。
- 設置後は、スーパーツイーター振動板(ダイアフラム)の保護用にセットされているダストキャップを取りはずしてご使用になると、よりクリアな音質が得られます。取りはずす際は、振動板(ダイアフラム)に傷を付けないよう、十分ご注意ください。

ST-100B/ST-200をタンノイ以外のスピーカーと組み合わせる場合

メインスピーカーのツイーターの音源位置に合わせて、スーパーツイーターを置いてください。

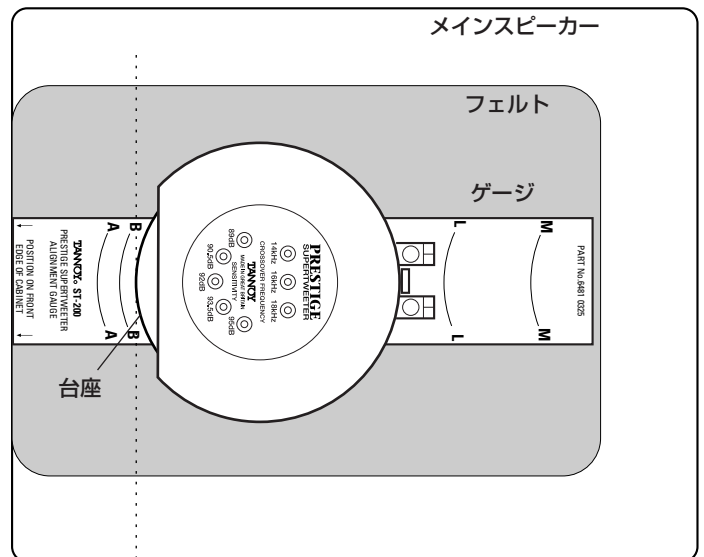
ST-200をタンノイのスピーカーと組み合わせる場合

メインスピーカーの前端に合わせてフェルトとゲージを置き、その上にスーパーツイーターを置きます。

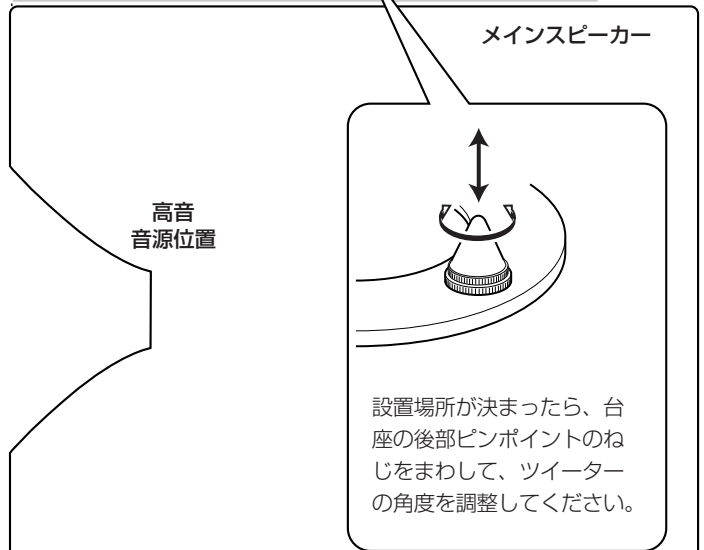
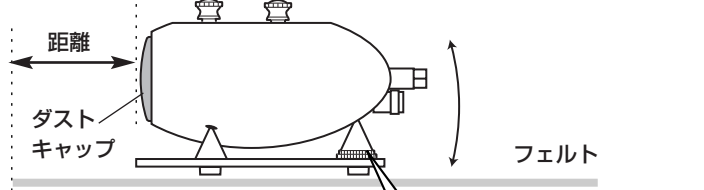
6ページの表で、お使いのスピーカーに適した「メインスピーカーの前端からの距離」を調べ、台座の先端をゲージの目盛りA~Mに合わせて置いてください。

位置合わせが終わったら、ゲージだけを抜き取ってください。

- ゲージはタンノイのスピーカーと組み合わせるためのものです。ST-100Bには付属しません。
- ゲージは目安です。試聴を繰り返され、お好みで設置位置を決めてください。



メイン
スピーカー
の前端



レベル調節

メインスピーカーの特性、リスニングルームの音響特性に合わせて、レベルを調整します。

レベル調整は、天面のクロスオーバー周波数(CROSSOVER FREQUENCY)と能率(SENSITIVITY)の2つの「ロックネジ」を差し替えて行います。

クロスオーバー周波数(CROSSOVER FREQUENCY) :

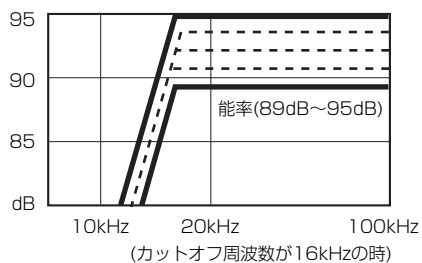
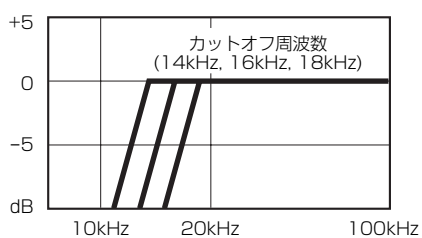
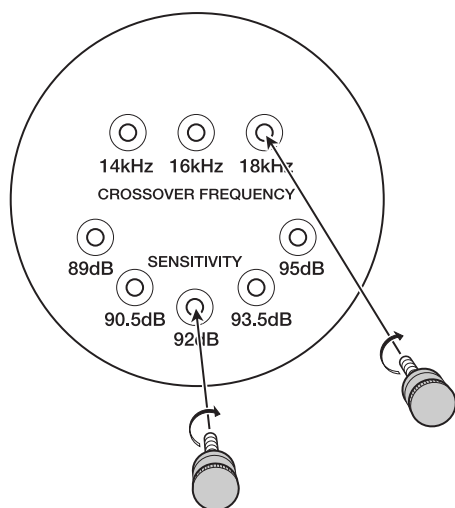
スーパーツイーターの、低域側のカットオフ周波数を設定します。

能率(SENSITIVITY) :

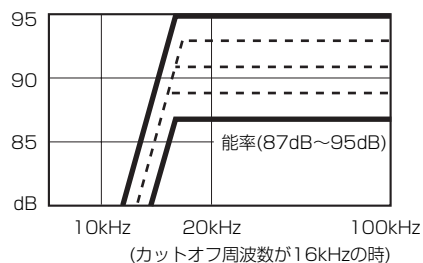
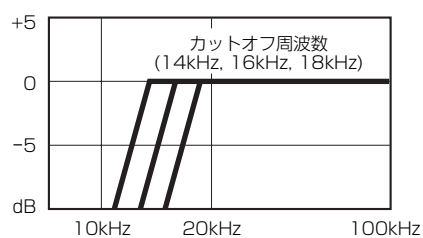
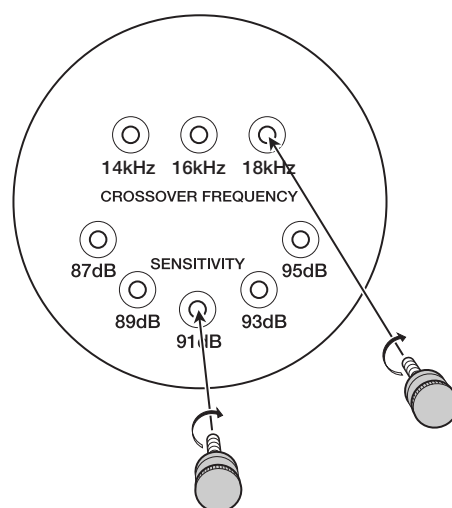
カットオフ周波数~100kHzの帯域レベルを一様に変化させることができます。

- メインスピーカーとのバランスをとりながら設定してください。
- ST-200をタンノイのスピーカーと組み合わせる場合は、6ページの表を目安にして設定してください。
- 「ロックネジ」は確実に締めてください。ゆるんでいると、ノイズが出るなどの原因となります。

ST-200 [PRESTIGE]



ST-100B



ST-200セッティング表(タンノイスピーカー用)

この表で推奨する能率とクロスオーバー周波数はあくまでも目安です。

室内の音響特性やオーディオシステムによっても変化しますので、聴感でお選びください。

メインスピーカーのモデル名	メインスピーカーの 前端からの距離	能率 SENSITIVITY	クロスオーバー周波数 CROSSOVER FREQUENCY
6 1/2" Dual Concentrics:			
TD100, TD300, System 6	A (45mm)	89.0dB	18kHz
8" Dual Concentrics:			
Esher SL25, NFM 8, DTM 8, System 8, TD500, TD750	B (57mm)	90.5dB	18kHz
Greenwich	D (87mm)	90.5dB	18kHz
10" Dual Concentrics:			
LSU/HF/3LZL(Monitor Red)* LSU/HF/3LZG(Monitor Gold)* HPD295*, Darking SL35, Windsor, Ascot, Chester, Dorset, Mayfair	C (78mm)	90.5dB	14kHz
Buckingham	C (78mm)	92.0dB	14kHz
System 10	C (78mm)	92.0dB	16kHz
TD700	C (78mm)	92.0dB	18kHz
Kensington/SE	D (87mm)	93.5dB	14kHz
3LZ, Chevening, Eaton, Caernarvon, SRM10B	F (105mm)	90.5dB	14kHz
Stirling HW	F (105mm)	92.0dB	14kHz
Stirling TW/TWW, Turnberry HE/SE	F (105mm)	92.0dB	16kHz
Stirling HE/SE	F (105mm)	90.5dB	18kHz
12" Dual Concentrics:			
LSU/HF/12L(Monitor Silver)* LSU/HF/12L(Monitor Red)* LSU/HF/128G(Monitor Gold)*	D (87mm)	92.0dB	14kHz
HPD315*	D (87mm)	90.5dB	14kHz
Yorkminster/SE	D (87mm)	93.5dB	14kHz
System 12, TD900	D (87mm)	93.5dB	16kHz
Canterbury(Corner), Lansdowne, Chatsworth, Lancaster 12, DC4000, Edinburgh/HW, Canterbury 12, SRM12X, LGM(Little Gold Monitor)	G (120mm)	92.0dB	14kHz
Mansfield, Devon, Cheviot, Bradley SL65, Chertsey SL45, Balmoral	G (120mm)	90.5dB	14kHz
Edinburgh TW/TWW/HE	G (120mm)	93.5dB	16kHz
15" Dual Concentrics:			
Monitor Black*, HPD383*, Albury	E (100mm)	92.0dB	14kHz
LSU/HF/15L(Monitor Silver)* LSU/HF/15L(Monitor Red)* LSU/HF/158G(Monitor Gold)*	E (100mm)	93.5dB	14kHz
System 15, System 215	E (100mm)	95.0dB	16kHz
Amesbury, Berkeley, Arden, Arundel, Balmoral, M3000	H (130mm)	92.0dB	14kHz
York, Lancaster 15, SRM15X, FSM, M1000, SGM1000, SGM3000	H (130mm)	93.5dB	14kHz
Glenair	H (130mm)	93.5dB	16kHz
Dreadnought	H (130mm)	95.0dB	14kHz
GRF(horn), Canterbury/15HE/SE	J (155mm)	95.0dB	14kHz
GRF Memory/HW/TW/TWW/HE, Westminster TW	K (195mm)	95.0dB	14kHz
RHR	L (247mm)	95.0dB	14kHz
Westminster Royal/HE/SE	M(317mm)	95.0dB	14kHz
Autograph	- (405mm)	95.0dB	14kHz

*: スピーカーユニット取り付けバッフル面からの距離(参考)

仕 様

	ST-200 [Prestige]	ST-100B
型式	ハイパスフィルター搭載ドーム型スーパーツイーター	
使用ユニット	25mm口径 (24K蒸着チタニウムダイアフラム)/ネオジウムマグネット	
能率 (W/m)	95dB	
最大許容入力 (瞬間)	450W	
入力インピーダンス	8Ω	
カットオフ周波数	14kHz, 16kHz, 18kHz	
カットオフスロープ	18dB/oct ハイパス	
レベル調整	5ステップ (1.5dBステップ)	5ステップ (2.0dBステップ)
周波数特性	カットオフ周波数~100kHz	
エンクロージャー仕上	ウォールナット無垢材 ブラウンオイルステン仕上	アッシュ無垢材 ブラック仕上げ
寸法	150(W) x 100(H) x 162(D)mm (3点支持ベース含)	
質量	1.2kg/台 (3点支持ベース含)	
その他	アース端子装備、垂直方向角度調整機構	
付属品	アダプター×4個、ロックネジ×4個、フェルト×2枚、ゲージ×1枚(ST-200のみ)	

※仕様およびデータは英国TANNOY社の発表によるものです。外形寸法はTEACの計測値です。
※仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

保証書

この製品には保証書が添付されています。
保証書は、販売店が所定事項を記入してお渡しいたします。「販売店名・お買い上げ日」など、記載事項をお確かめのうえ、お受け取りください。また、保証内容をよくお読みいただき、大切に保存してください。

- 保証期間は、お買い上げ日より1年です。

補修用性能部品の保有期間

当社は、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後8年間保有しています。

修理に関するご相談やご不明な点は

修理に関するご相談、およびご不明な点は、お買い上げの販売店または弊社サービス部門(裏表紙に記載)にお問い合わせください。

保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。
詳細につきましては、保証書をご覧ください。

保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理は、修理によって機能が維持できる場合、お客様のご要望により有料修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容

型名: **タンノイスーパーツイーター ST-100B**または**ST-200**
お買い上げ日:
販売店名:
お客様のご連絡先
故障の状況 (できるだけ詳しく)

廃棄するときは

本機を廃棄する場合に必要な収集費などの費用は、お客様のご負担になります。

分解・改造禁止

この機器は絶対に分解・改造しないでください。
この機器に対して、当社指定のサービス機関以外による修理や改造が行われた場合は、保証期間内であっても保証対象外となります。

当社指定のサービス機関以外による修理や改造によってこの機器が故障または損傷したり、人的・物的損害が生じても、当社は一切の責任を負いません。

株式会社ティアック エソテリックカンパニー

〒180-8550 東京都武蔵野市中町 3-7-3

<http://www.teac.co.jp/av>

この製品のお取り扱い等に関するお問い合わせは

お客様相談室までご連絡ください。お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く9:30～12:00/13:00～17:00です。

AVお客様相談室



0570-000-701

一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

〒180-8550 東京都武蔵野市中町 3-7-3

電話：0422-52-5091 / FAX：0422-52-5194

故障・修理や保守についてのお問い合わせは

ティアック修理センターまでご連絡ください。お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く9:30～17:00です。

ティアック修理センター



0570-000-501

一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

〒190-1232 東京都西多摩郡瑞穂町長岡 2-2-7

電話：042-556-2280 / FAX：042-556-2281

- ナビダイヤルは全国どこからお掛けになっても市内通話料金でご利用いただけます。携帯電話・PHS・自動車電話などからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、通常の電話番号にお掛けください。
- 新電電各社をお使いの場合はナビダイヤルをご利用いただけないことがあります。その場合はご契約されている新電電各社へお問い合わせいただくか、通常の電話番号にお掛けください。
- 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

PRINTED IN JAPAN 0407-MA-1235A